



# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社グルメ杵屋  
コード番号 9850 URL <http://www.gourmet-kineva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椋本 充士  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 森田 徹

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,203	△0.4	265	88.0	223	151.2	1,637	—
24年3月期第2四半期	18,277	△7.6	141	217.8	88	—	△137	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,703百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △170百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	73.09	—
24年3月期第2四半期	△6.12	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	29,643	13,846	45.9
24年3月期	31,086	12,010	37.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,611百万円 24年3月期 11,777百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,837	1.2	792	175.0	751	363.6	2,084	—	93.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページの「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	22,610,359 株	24年3月期	22,610,359 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	201,105 株	24年3月期	199,946 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	22,409,965 株	24年3月期2Q	22,413,119 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災から1年が経過しましたが世界的不況の中、電気料金の値上げ、消費税増税の動きなどにより消費ムードが後退し、景気は依然として先行き不透明な状況となっております。

外食産業を取り巻く環境は、先行き不透明な経済環境が当面継続することが予想され、消費者の外食頻度の低下は続き、さらに顧客獲得に向けた企業間競争は激化しており厳しい経営環境に直面しています。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は前年同期比73百万円減少し、182億3百万円となりました。利益につきましては、前期から取り組んでいる様々な原価をはじめとしたコスト低減策を継続した結果、連結営業利益2億65百万円、連結経常利益2億23百万円となり、特別利益で元気寿司(株)の株式の一部を売却したことによる関係会社株式売却益15億72百万円計上により四半期純利益16億37百万円となりました。

連結売上高	182億3百万円	(前年同四半期連結売上高)	182億77百万円)
連結営業利益	2億65百万円	(前年同四半期連結営業利益)	1億41百万円)
連結経常利益	2億23百万円	(前年同四半期連結経常利益)	88百万円)
連結四半期純利益	16億37百万円	(前年同四半期連結四半期純損失)	1億37百万円)

セグメントの業績は次のとおりです。

#### (レストラン事業)

既存店の業績回復を柱に、新規出店を控え、業績不振店舗の退店及び改装・業態変更を推進いたしました。その結果、新規出店5店舗(前年同期3店舗)、退店13店舗(前年同期6店舗)を行い、当第2四半期連結会計期間末における店舗数は39都道府県に441店舗(ケータリング3工場を含む。)となりました。改装は16店舗実施し、このうち14店舗の業態変更を行いました。収益力の高い業態変更効果により増収になりましたが、新店及び業態変更店のオープニング費用の増加により減益となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は130億65百万円(前年同期比0.1%増)、セグメント利益は4億16百万円(前年同四半期は4億55百万円の利益)となりました。

#### (機内食事業)

関西国際空港における旅客数が、昨年の東日本大震災の影響から緩やかに回復基調に入り増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は27億57百万円(前年同期比7.5%増)、セグメント利益47百万円(前年同四半期は1億8百万円の損失)となりました。

#### (業務用冷凍食品製造事業)

冷凍食品(主に冷凍弁当)の製造受注が減少した事等により減収減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は5億50百万円(前年同期比14.9%減)、セグメント損失63百万円(前年同四半期は57百万円の損失)となりました。

#### (不動産賃貸事業)

大阪木津市場(株)の地方卸売市場の入居率はほぼ前期並みに推移しました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は3億30百万円(前年同期比1.4%減)、セグメント利益1億29百万円(前年同四半期は1億22百万円の利益)となりました。

#### (運輸事業)

水間鉄道(株)においては鉄道旅客数の増加により増収増益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は2億39百万円(前年同期比4.8%増)、セグメント利益24百万円(前年同四半期は8百万円の利益)となりました。

#### (その他)

大阪木津市場(株)で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が減少したことにより減収減益となりました。日本食糧卸(株)で展開しております米穀卸売事業は、受注量の減少により減収になりましたが、原価削減の効果により増益となりました。

以上の結果、その他の売上高は12億61百万円(前年同期比13.3%減)、セグメント損失25百万円(前年同四半期は36百万円の損失)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ14億43百万円減少し、296億43百万円となりました。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は138億46百万円となり、四半期純利益16億37百万円の計上等により前連結会計年度末に比べて18億36百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の

37.9%から45.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1億68百万円増加し、33億70百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが3億43百万円の獲得(前年同四半期は2億74百万円の獲得)、投資活動によるキャッシュ・フローが29億47百万円の収入(前年同四半期は5億4百万円の収入)、財務活動によるキャッシュ・フローが31億23百万円の支出(前年同四半期は7億43百万円の支出)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益17億30百万円、減価償却費4億33百万円、減損損失72百万円、関係会社株式売却益15億72百万円の計上及び売上債権の増加38百万円、仕入債務の減少68百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

元気寿司(株)株式の一部の売却による関係会社株式の売却による収入30億92百万円、業態変更・改装等に伴う有形固定資産の取得による支出を3億36百万円、退店及び契約条件見直しによる差入保証金の回収による収入3億9百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出29億93百万円等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年8月6日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,202,679	3,439,717
預け金	940,110	827,640
売掛金	1,152,930	1,304,186
商品及び製品	144,148	153,519
原材料及び貯蔵品	170,584	169,930
短期貸付金	7,169	5,113
繰延税金資産	91,326	91,326
その他	270,697	286,216
貸倒引当金	△5,677	△5,400
流動資産合計	5,973,967	6,272,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,367,287	24,309,666
減価償却累計額	△17,406,535	△17,446,310
建物及び構築物(純額)	6,960,752	6,863,356
機械装置及び運搬具	2,085,258	2,112,888
減価償却累計額	△2,000,897	△2,006,253
機械装置及び運搬具(純額)	84,361	106,635
工具、器具及び備品	1,347,092	1,349,195
減価償却累計額	△1,105,650	△1,116,802
工具、器具及び備品(純額)	241,441	232,392
土地	7,814,235	7,814,235
建設仮勘定	—	1,437
有形固定資産合計	15,100,791	15,018,057
無形固定資産		
のれん	18,351	12,139
その他	174,847	173,680
無形固定資産合計	193,199	185,820
投資その他の資産		
投資有価証券	2,355,803	1,005,193
長期貸付金	134,022	124,333
差入保証金	7,257,659	6,974,510
繰延税金資産	27,730	24,970
その他	86,381	81,551
貸倒引当金	△43,388	△43,663
投資その他の資産合計	9,818,209	8,166,895
固定資産合計	25,112,200	23,370,773
資産合計	31,086,167	29,643,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,166,923	1,098,761
短期借入金	420,000	420,000
1年内返済予定の長期借入金	3,499,582	2,709,341
未払金	217,900	200,276
未払費用	1,541,612	1,560,928
リース債務	183,951	159,330
1年内リース資産減損勘定	43,563	43,563
未払法人税等	207,862	141,090
未払消費税等	129,364	99,088
資産除去債務	48,676	45,464
その他	197,743	221,253
流動負債合計	7,657,180	6,699,099
固定負債		
長期借入金	7,509,739	5,306,265
長期未払金	147,480	113,890
リース債務	193,008	90,566
長期リース資産減損勘定	101,375	78,277
繰延税金負債	1,457,625	1,479,071
退職給付引当金	280,128	282,525
資産除去債務	1,065,602	1,109,855
転貸損失引当金	50,158	40,645
その他	613,802	596,014
固定負債合計	11,418,919	9,097,111
負債合計	19,076,099	15,796,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,838,236	5,838,236
資本剰余金	6,766,664	6,766,664
利益剰余金	△717,966	1,055,528
自己株式	△166,106	△166,694
株主資本合計	11,720,828	13,493,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,972	117,621
その他の包括利益累計額合計	56,972	117,621
少数株主持分	232,267	235,456
純資産合計	12,010,067	13,846,813
負債純資産合計	31,086,167	29,643,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	18,277,273	18,203,762
売上原価	11,049,571	10,948,810
売上総利益	7,227,702	7,254,952
販売費及び一般管理費	7,086,672	6,989,853
営業利益	141,029	265,099
営業外収益		
受取利息	4,178	4,862
受取配当金	1,214	1,275
仕入割引	50,628	4,582
賃貸料収入	54,433	59,876
貸倒引当金戻入額	43,864	1,286
その他	22,830	30,558
営業外収益合計	177,149	102,442
営業外費用		
支払利息	103,389	80,572
借入手数料	66,018	1,875
長期前払費用償却	1,788	—
賃貸費用	33,069	31,783
持分法による投資損失	19,946	25,539
その他	5,110	4,546
営業外費用合計	229,323	144,318
経常利益	88,855	223,224
特別利益		
固定資産売却益	1,175	106
関係会社株式売却益	—	1,572,434
国庫補助金	—	59,015
その他	150	6,081
特別利益合計	1,325	1,637,637
特別損失		
固定資産売却損	—	251
固定資産除却損	11,490	44,870
減損損失	97,137	72,244
貸倒損失	12,168	—
転貸損失引当金繰入額	64,588	—
その他	16,703	12,833
特別損失合計	202,087	130,199
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△111,906	1,730,661
法人税、住民税及び事業税	62,596	66,219
法人税等調整額	—	21,446
法人税等合計	62,596	87,665
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△174,502	1,642,996
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△37,294	5,087
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△137,208	1,637,908



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△174,502	1,642,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,512	61,049
持分法適用会社に対する持分相当額	659	△400
その他の包括利益合計	4,171	60,648
四半期包括利益	△170,330	1,703,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△133,030	1,698,565
少数株主に係る四半期包括利益	△37,299	5,079

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△111,906	1,730,661
減価償却費	449,659	433,083
減損損失	97,137	72,244
貸倒損失	12,168	—
長期前払費用償却額	7,112	5,624
のれん償却額	5,719	6,212
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,098	2,396
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48,406	△2
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	63,838	△9,513
受取利息及び受取配当金	△5,392	△6,138
支払利息	103,389	80,572
国庫補助金	—	△59,015
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△1,572,434
有形固定資産除却損	11,490	44,870
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,175	144
売上債権の増減額(△は増加)	△126,903	△38,786
たな卸資産の増減額(△は増加)	△40,991	△8,717
仕入債務の増減額(△は減少)	34,942	△68,162
未払消費税等の増減額(△は減少)	70,955	△32,950
持分法による投資損益(△は益)	19,946	30,039
その他	△119,660	△118,764
小計	433,023	491,366
利息及び配当金の受取額	5,392	6,138
利息の支払額	△104,154	△80,417
法人税等の支払額	△59,342	△73,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	274,919	343,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
補助金の受取額	—	59,015
有形固定資産の取得による支出	△190,177	△336,269
無形固定資産の取得による支出	△2,755	△29,224
長期前払費用の取得による支出	△4,657	△5,230
店舗撤去に伴う支出	△30,328	△34,931
有形固定資産の売却による収入	10,188	2,190
子会社株式の取得による支出	△2,240	—
関係会社株式の売却による収入	—	3,092,000
長期貸付けによる支出	△5,870	△2,880
長期貸付金の回収による収入	23,889	13,565
差入保証金の差入による支出	△43,905	△51,276
差入保証金の回収による収入	748,964	309,944
定期預金の預入による支出	—	△68,950
その他	1,876	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	504,984	2,947,953

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,870,000	720,000
短期借入金の返済による支出	△1,750,000	△720,000
長期借入れによる収入	850,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,626,796	△2,993,715
配当金の支払額	△741	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△82,790	△127,062
自己株式の取得による支出	△1,209	△588
その他	△1,915	△2,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△743,453	△3,123,607
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,449	168,087
現金及び現金同等物の期首残高	3,369,039	3,202,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,405,489	3,370,767

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	13,048,783	2,564,410	646,475	334,918	228,712	16,823,300	1,453,973	18,277,273	—	18,277,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	2,690	723,406	—	29,942	756,042	221,959	978,001	△978,001	—
計	13,048,786	2,567,101	1,369,881	334,918	258,655	17,579,342	1,675,932	19,255,275	△978,001	18,277,273
セグメント利益又は 損失(△)	455,031	△108,722	△57,979	122,655	8,695	419,680	△36,463	383,217	△242,187	141,029

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△242,187千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	13,065,054	2,757,483	550,177	330,097	239,686	16,942,499	1,261,262	18,203,762	—	18,203,762
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,591	707,354	—	28,465	738,411	271,187	1,009,599	△1,009,599	—
計	13,065,054	2,760,075	1,257,531	330,097	268,152	17,680,911	1,532,450	19,213,361	△1,009,599	18,203,762
セグメント利益又は 損失(△)	416,855	47,229	△63,272	129,364	24,981	555,157	△25,690	529,467	△264,367	265,099

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△264,367千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項  
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。